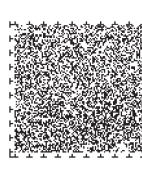


完全参加と
平等
【第116号】
KYOSEI
きょうせい

共生

山梨県障害者福祉協会

2025年
令和7年
新年号(季刊)
Vol. 116
1996年創刊



年頭のご挨拶

なが きき こうたろう
山梨県知事 長崎 幸太郎



新年明けましておめでとうございます。

日頃より、竹内理事長様をはじめ会員の皆様方には、本県の障害者福祉行政の推進に御理解と御協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、昨年4月の「改正障害者差別解消法」施行に伴い、会社や店舗などの事業者は社会的な障壁を取り除くために、合理的配慮をすることが義務化されたことで、これまで以上に障害のある方の権利擁護に向けた機運が高まっております。

県では、昨年3月、令和8年度までの本県の障害者施策の指針となる「やまなし障害児・障害者プラン2024」を策定いたしました。「県民誰もが、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を目指す。」ことを基本理念とし、様々な施策を展開しているところです。

その中でも、強度行動障害を伴う重度知的障害者、高次脳機能障害のある人や医療的ケアが必要な人といった重度障害者及びその家族に対する支援を重要施策として位置づけ、計画期間内に強力に推し進めております。

また本プランにおいては、新たに策定した「読書バリアフリー計画」を組み入れました。図書館利用に係る体制整備や、ICT機器を活用した支援等の取り組みをとおして、障害の有無や種別に関わらず、誰もが読書による文字・活字文化の恩恵を受けられる社会づくりを推進して参ります。

今後とも、「県民一人ひとりが豊かさを実感できるやまなし」の実現を目指し、従来にも増して障害福祉行政を推進して参りますので、皆様の一層の御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、新たな年が会員の皆様方と御家族の皆様方にとりまして、幸多きものになりますよう、心から祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

さらに揃って前へ

一改年のご挨拶

社会福祉法人山梨県障害者福祉協会 理事長

たけうち まさなお
竹内 正直



息災で改年を迎えることが出来たことに満腔の感謝とお慶びを申し上げます。

県民のみな様と共に、本年も障害福祉施策の遺漏無き、確かな推進が期せられますよう、変わらぬご指導ご支援の程願ひ上げます。

また、新しい年が、すべての県民のみな様に健康と多幸をもたらしますようお祈り申し上げます。とともに、協会傘下の各団体の揺るぎなき結束と、円満、円滑な運営が計られますよう重ねてお願い致します。

この機関紙は、共同募金の配分金及び本協会賛助会員の会費によって発行されています。

全国障害者スポーツ大会山梨県選手団の結果

10月26日(土)～28日(月)に開催された第23回全国障害者スポーツ大会 SAGA 2024大会の山梨県選手団の結果をお伝えします。

陸上	小佐野 章 ^{おさの あきら}	砲丸投記録 12m 29cm	3位	ソフトボール投	記録39m 43cm	4位		
	矢野 伶音 ^{やの れおと}	100m 記録12秒70	6位	200m	記録26秒92	7位		
	中尾 晃生 ^{なかにま こう}	50m 記録7秒54	5位	立幅跳	記録2m 31cm	4位		
	奥田 恵理子 ^{おくだ えりこ}	50m 記録8秒45	1位	ジャベリックスロー	記録 19m 97cm	1位		
	白濱 顕子 ^{しらはら あきこ}	100m 記録13秒76	1位	200m	記録30秒44	1位		
フライングディスク	熊野 捺緒 ^{くまの なお}	デイスート7	記録5投	3位	ディスタンス	記録23m 69cm	6位	
	清水 華鈴 ^{しみず かりん}	デイスート5	記録4投	5位	ディスタンス	記録31m 06cm	3位	
	白鳥 愛斗 ^{しらとり まなと}	デイスート7	記録2投	6位	ディスタンス	記録35m 57cm	4位	
	宮本 朋輝 ^{みやもと ともき}	デイスート5	記録9投	1位	ディスタンス	記録31m 55cm	1位	
卓球	富永 琉輝音 ^{とみなが りきと}	3位	松下 航大 ^{まつした こうだい}	3位	齋藤 杏奈 ^{さいとう あんな}	2位	寺本 義雄 ^{てらもと よしお}	2位
サウンドテーブルテニス	山口 穂乃華 ^{やまぐち ほのか}	3位						
水泳	成嶋 徹 ^{なるしま とおる}	自由形50m 記録41秒98	2位	自由形25m	記録17秒94	1位		
	笠井 天翔 ^{かさいたか と}	自由形50m 記録45秒21	7位	背泳ぎ25m	記録28秒97	4位		
ポッチャ	窪田 星那 ^{くぼた せいな}	立位	2位	山本 新芽 ^{やまもと にいな}	座位	2位		
ボウリング	佐藤 直哉 ^{さとう なおや}	記録 682	3位					

県への施策要望



山梨県障害者福祉協会では、令和6年10月10日、山西、浅野、宮城副理事長など理事8名が出席し、令和7年度の障害者福祉施策として重度心身障害者医療費助成制度の実現など23項目を山梨県に要望しました。

山西副理事長からは、この要望書は当協会の構成団体が切実に抱える課題を要望として取りまとめたものであり、十分検討のうえ実現していただきたいとの発言がありました。その後出席者から、バラスポーツセンターのシャトルバス運行や合理的配慮の提供、BCPの運用研修などについて意見が出されました。

障害福祉課長からは、「それぞれの課題を整理しながら、どのように対応できるか検討して参りたい。」、またスポーツ振興課長からは、「バラスポーツセンターは来年3月にオープンするが、皆様方からの意見を伺いながらより良い施設にしていきたい。」との説明がありました。

第11回 山梨県障害者芸術・文化祭を終えて

山梨県 障害福祉課 地域生活支援担当



県では、障害のある方の社会参加の促進や共生社会の実現を目的に、毎年「山梨県障害者芸術・文化祭」を開催しております。本年度は、11月8日・9日の2日間にわたり、甲府駅北口のアシストエンジニアリングよっちゃばれ広場にて開催しました。実行委員の皆様をはじめ、御支援と御協力をいただいた多くの関係者の皆様から感謝を申し上げます。

当日は、障害のある方々によるダンス、歌、楽器演奏などの発表とともに、手作りのパンやお菓子、雑貨、新鮮な野菜などの魅力ある品物の販売が行われました。2日間とも天候に恵まれ、例年以上の来場者がありました。

本年度は、高等支援学校桃花台学園太鼓部、甲府第一高等学校応援団吹奏楽部にも御出演いただき、会場を巻き込んで大いに盛り上げていただきました。また、缶バッジ作成や簡単な工作などのアート体験コーナーでは、お子さんを中心に多くの方に御参加いただきました。

今後とも、文化芸術活動への積極的な支援を通じて、障害のある方々の心豊かな生活をサポートするとともに、障害に対する県民の理解の促進に努めて参りたいと考えております。県では引き続き、こうした発表、鑑賞の機会の創出を図って参りますので、皆様の一層の御理解と御協力をお願いいたします。



第51回ジャンボひまわりの集い・友愛の集いを開催



9月21日(土)山梨県立図書館にて「第51回ジャンボひまわりの集い・友愛の集い」が盛況に開催されました。

未婚の障害者の方々に出会いと交流の機会を提供するこのイベントは、今年も日身連関東甲信越静岡ブロックの友愛の集いとジョイントで県内外から当事者52名・付添及び関係者を含め74名の参加者がありました。

和やかな雰囲気の中、バンドの演奏を聴きながら緊張をほぐし・自己紹介・フリークではかなり盛り上がりました。有意義な時間を過ごすことができました。

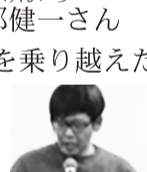
障害者の主張大会報告

12月7日(土)に、県内在住の障害のある方、難病の方6名の方々に出場いただき、第35回 山梨県障害者の主張大会が山梨県防災新館で開催されました。

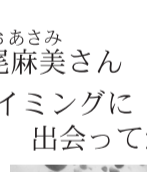
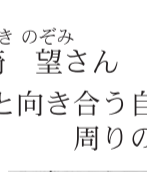
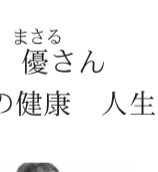
それぞれ御自身の病気や障害のつらさ、それを人に伝えられない悲しみや仕事や生活での困難さ、それでも人生を楽しもうという前向きな様子を語りながら、障害や病気を周囲と共有することの大切さなど様々なメッセージを会場やYouTubeを通じて社会に伝えていただきました。

出場者の方々は次のとおりです。

- | | | |
|---|---|---|
| <p>最優秀賞
ほそくろみ
拇速弘美さん
「何も変わらなくていいんだ!」</p> | <p>優秀賞
うちだしご
内田静子さん
「同胞よ、大志を抱け!」</p> | <p>特別賞
たかべけんいち
高部健一さん
「障害を乗り越えた先へ」</p> |
|---|---|---|



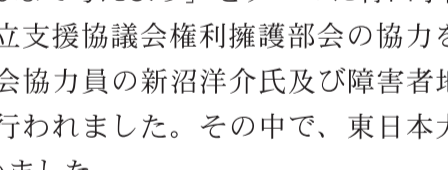
- | | | |
|---|--|---|
| <p>努力賞
うえむら まさる
上村 優さん
「こころの健康 人生楽しく!」</p> | <p>努力賞
かきざき のぞみ
柿崎 望さん
「病気と向き合う自分と 周りの理解」</p> | <p>努力賞
みおあさみ
三尾麻美さん
「クライミングに 出会ってから」</p> |
|---|--|---|



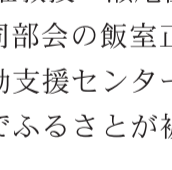
また、今回は「災害 みんなで考えよう」をテーマに青山学院大学准教授 瀬尾佳美先生からご講演いただくとともに山梨県自立支援協議会権利擁護部会の協力を得て同部会の飯室正明氏の進行のもと、部会長の田崎輝美氏、同部会協力員の新沼洋介氏及び障害者地域活動支援センター「ふえふき」所長鈴木勝利氏による座談会が行われました。その中で、東日本大震災でふるさとが被災された司会者の菅野結花氏からも意見を伺いました。

今大会は令和7年3月31日までYouTubeでご覧になれます。

YouTubeでバーチャル工房やまなしと検索してください。



座談会の様子



瀬尾准教授



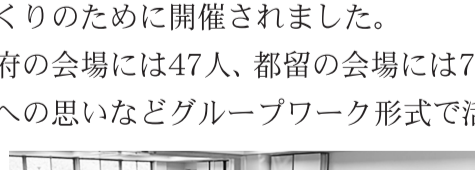
権利擁護部会イベント 「みんなのフォーラム(集会所)かたりば」が開催されました

山梨県障害者自立支援協議会 権利擁護部会によるイベント、「みんなのフォーラム(集会所)かたりば」が開催されました。

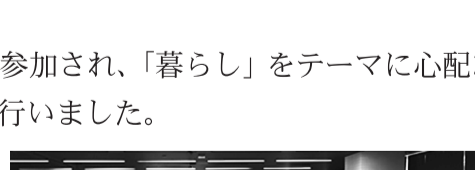
今年も2回開催され、1回目は10月1日に甲府市の防災新館1階オープンスクエアにて、2回目は11月22日に都留市の県南都留合同庁舎4階大会議室で行われました。

このイベントは、障害のある方には「発言する機会や場がまだ少なく、その思いや意見が支援者や社会へまだまだ届いていない状況がある」ことから、障害当事者、支援者が語り合い、意見交換できる場づくりのために開催されました。

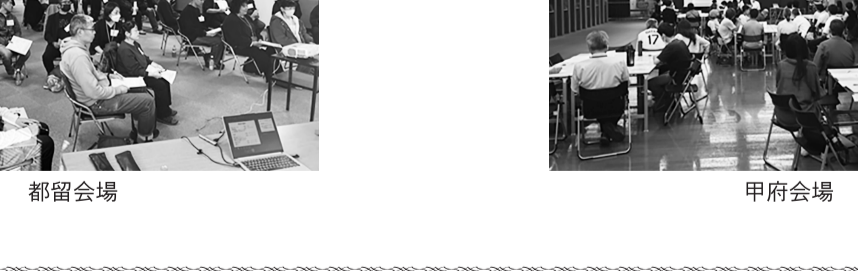
甲府の会場には47人、都留の会場には75人と多くの方が参加され、「暮らし」をテーマに心配なこと、将来への思いなどグループワーク形式で活発に意見交換を行いました。



都留会場



甲府会場



<p>結婚相談について</p> <p>山梨県内に在任の障害者を対象に、山梨県から委託を受けて進めている県下唯一の結婚相談事業です。専用の相談室を用意しております。</p> <p>☎ 055-252-0100 FAX 055-251-3344</p>	<p>障害者110番</p> <p>障害者・家族・関係者の相談に応じます。 火曜日～土曜日 AM9:00～PM4:00 時間外は留守番電話にて対応 弁護士無料相談(要予約) 毎月第3火曜日 PM1:30～4:30</p> <p>☎ 055-254-6266 FAX 055-251-3344</p>	<p>山梨県障害者権利擁護センター</p> <p>障害者の虐待に関する相談・問い合わせ 火曜日～土曜日 AM8:30～PM5:15 (時間外は携帯に転送)</p> <p>☎ 055-225-3733 FAX 055-251-3344</p>
---	--	---

<p>発行所：社会福祉法人 山梨県障害者福祉協会 発行責任者 竹内 正直 事務所：〒400-0005 山梨県甲府市北新一丁目2-12 (山梨県福祉プラザ1階) TEL 055-252-0100(代) FAX 055-251-3344 E-mail:info@sanshoukyou.net URL:http://sanshoukyou.net</p>	<p>＜編集委員会＞ 委員 田端 康三 山梨県手をつなぐ育成会 大菅 政勝 山梨県身体障害者連合会 川崎 博史 山梨県精神障害者家族会連合会 角田 貴弘 山梨県視覚障がい者福祉協会 事務局 坂村 裕輔 山梨県障害者福祉協会 印刷所 亀山 輝喜 有限会社 藤屋紙工</p>
---	---

この機関紙は、共同募金の配分金及び本協会賛助会員の会費によって発行されています。